

★支部長雑感

お盆を過ぎましたがまだまだ暑く、今年も酷暑と言われています。毎年聞いているような気がしますが「今年の暑さは異常ですね～」などの会話もよく耳にしますが、先日そんな会話を聞いて、ふとっ、幕末、明治に活躍した偉人、大村益次郎のことを思い出しました。

大村益次郎は、長州藩（今の山口県）の藩士であり医者、学者、政治家、軍人などの肩書きを持つ人物です。軍人としての活躍が名高く、幕末、長州藩が幕府から征討を受けた時、第二次長州征討において長州藩を勝利に導き、戊辰戦争では新政府を勝利に導きました。軍人としての功績が有名な大村益次郎ですが、本来は医者であり、それも村医として最初は生計を立てていました。私は大村益次郎のことを歴史小説でしか知りませんが、村医時代の彼には以下のエピソードが歴史小説で描かれています。

ある夏の暑い日、大村益次郎が道で出くわした顔見知りの村人に「今日は暑いですね。」との挨拶を受けたら「夏が暑いのは当たり前です。」と答え、また冬の寒い日に「今日は寒いですね。」と挨拶を受けたら「冬はこんなものです。」と答えとのこと。

愛想というものが欠如していた性格だったらしく、患者の心情に寄り添うべき医者としての評判はすこぶる悪かったそうです。小説はフィクションが混じるものであり、本当のエピソードかどうか詳しくは調べてはいませんが、似たようなエピソードはたくさんあるようで恐らく本当のことかと思えます。

大村益次郎が今の時代にいと仮定して、彼に「今年の暑さは異常ですね～」と挨拶をしてみれば、どう答えるかを想像してみました。恐らくは「昔に比べて異常な暑さですが、熱中症に気をつけていれば、死ぬことはありません。」などと、愛想のない答え方をしたのでないかと思えます。愛想のない、人への共感が乏しいようにも思われる大村益次郎ですが、彼が単なる変人ならば歴史に名の残る偉業を成し遂げられるはずはありません。彼の変人ぶりは、主観を交えない徹底的に客観的な物事の捉え方で、合理性に徹する意志の強さの裏返し的一面であるように個人的に思えます。

戊辰戦争ではその戦闘の一つとして、旧幕臣が江戸の上野寛永寺に立てこもり、新政府に反抗した上野戦争が起こりました。大村益次郎は上野戦争も指導しましたが、新政府側の何通りかある攻め口のうち、もっとも激戦が予想され、被害も大きくなると予想される攻め口に薩摩藩を配置しました。戦闘配置に関しては薩摩側から「薩摩兵を見殺しにする気か」と意見されましたが、その意見を無視したとのエピソードが上野戦争では伝わっています。意見した薩摩人は西郷隆盛だったとも言われていますが、この当時、薩摩兵は日本最強と言われており、大村益次郎にしてみれば「最強の兵が一番困難な攻め口を受け持つのが、もっとも合理的」として意見を無視した言われています。西郷隆盛は大村益次郎の意図を察し、それ以上は何も言わなかったそうですが、大村益次郎は後に暗殺されますが、暗殺の首謀者は上野戦争などで遺恨を覚えた西郷隆盛とは別の薩摩人とされています。上野戦争は被害も最小限に抑えられ、大村益次郎が作戦した通りに新政府側の勝利に終わりましたが、大村益次郎は徹底的に客観的な合理性で幕末、明治初期に数々の偉業を成し遂げました。歴史小説でしか知らない享年 44 才の大村益次郎ですが、もう少し愛想よくできれば、もっと辣腕が震えたように思えます。

彼の愛想の無さには結局それが遠因となって死を迎えたように、普通人としての疑問がありますが、彼の客観性、合理性には学ぶべきことはたくさんあると思えます。また大村益次郎は元来、それほど高い身分でないにもかかわらず、幕末、明治の時代の変革期に様々な困難に負けず、自分の客観性、合理性を志と使命感のために貫いたと思えます。彼の志と使命感を貫徹する姿勢は、大いに学ぶべきに思えます。

我々、空手を学ぶものも空手に対し志、私のような指導者には使命感が、それぞれに大なり小なりあると思えます。空手を学ぶものは暑さの厳しいこの時期でも、暑さに負けずに空手への志、使命感を見失わず稽古を続けるべきに思えます。想像する大村益次郎のように暑さを主観だけで捉えず、客観的、合理的に暑さ対策を施し、この時期の稽古を乗り切りたいと思えます。

新極真会徳島西南支部の道場生の皆さん、厳しい残暑の稽古も頑張ってください！！

★information

◎ 稽古の休み、時間変更、特別稽古のお知らせ

< 休み > 美馬道場…9/2 (土)・9/9 (土)・9/23 (土) 鴨島道場…9/2 (土)・9/23 (土) 阿南道場…9/4 (月)・9/23 (土) 池田道場…9/23 (土)
< 時間変更 > 鴨島道場…9/9 (土) 少年部クラス<午前9時～午前10時15分>・一般部クラス<午前10時30分～正午12時> ※同日の選手クラス、居残りクラスはお休みです。
< 特別稽古 > 阿南道場…9/18 (月・祝日) 1部<小学4年生以下、午前9時～午前10時15分>・2部<小5以上(兄弟親子参加などはこの限りによらず)午前10時30分～正午12時>
※稽古開始 2 時間前に、気象警報が発令の場合、稽古は休みとなります。また積雪により路面凍結の危険性がある場合も、稽古は休みとなります。その場合、個別連絡は行わずホームページにてご案内します。

◎ 第 19 回徳島県空手道錬成大会、前日設営 (9/2 (土) 協力) のお願い

9/3 (日)に開催される第 19 回徳島県空手道錬成大会について、前日の会場設営のご協力を道場生、保護者様にお願いいたたく存じます。前日設営は 9/2 (土)の 15 時より行います (18 時終了予定)。別段出欠は取りませんので、当日の都合の良い方は、ぜひ、よろしくお願い致します。

◎ 四国・岡山合同稽古 今回は西条市総合体育館での開催です。

四国・岡山合同稽古が下記のとおり開催されます。参加できる人は頑張りましょう！！
とき…10/1 (日) 時間…11 時～15 時 30 分 場所…西条市総合体育館 (愛媛県西条市ひうち 1-2) 服装…道着 (上下着用)
稽古内容…型、技術練習、スパーリング、フィジカルトレーニング

◎ < 演武会案内 > ミニおぎゃっと in 脇町での演武会参加者の募集

徳島新聞などが主幹の子育て支援事業でのイベント、ミニおぎゃっと in 脇町で演武会を行います。出演してくれる道場生を募集しますが、演武参加にはリハーサルへの参加が条件となります。都合の良い道場生の皆さん、よろしくお願い致します。

演武会…11/5 (日) うだつアリーナ (〒779-3620 徳島県美馬市脇町新町 196) 10 時～15 時までに 1 回、もしくは 2 回の演武
リハーサル…11/3 (金・祝日) 鴨島道場 10 時から 12 時 申込み締切…10/27 (金)

◎ < 大会案内 > 丸亀市空手道錬成大会 2023 (新極真会主催) ※この大会には同日にイベントがあるため逢坂は出席致しません。

丸亀市空手道錬成大会 2023 が下記の通り開催されます。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。
とき…11/5 (日) 場所…丸亀市民体育館 (763-0053 香川県丸亀市金倉町 924-1) 支部内締切…9/9 (土)まで

◎ < 大会案内 > 第 30 回和歌山県空手道選手権大会 (新極真会主催)

第 30 回和歌山県空手道選手権大会が下記の通り開催されます。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。
とき…11/12 (日) 場所…和歌山県立体育館 (〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島 2238) 支部内締切…9/13 (木)まで

◎ < 大会案内 > 第 17 回全四国格闘技空手拳法選手権大会 (総円心館主催) ※吉野川市鴨島町での大会です。

第 17 回全四国格闘技空手拳法選手権大会が下記の通り開催されます。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。
とき…11/19 (日) 場所…吉野川市民プラザ (〒776-0010 徳島県吉野川市鴨島町鴨島 252-1) 支部内締切…9/16 (土)まで